

美味し〜ミニトマトになったかな？

JAしずない青年部食育出前授業行っ

JAしずない青年部（部長 落合信幸 部員31名）では、昨年に引き続き、町内の小学生を対象としたミニトマト栽培の食育出前授業を行いました。

6月2日は高静小学校3年生3クラス、6月3日は山手小学校2年生1クラス、6月8日は桜丘小学校の2年生1クラスで、それぞれ出前授業を行いました。

この出前授業は今年で3年目を迎え、青年部員の説明も経験を重ねるごとにスムーズになり、それに応えてくれるように子どもたちも部員が感心するほど真剣な姿勢で授業に取り組んでくれました。

7月には、6月と同様に各小学校でわき芽の取り方などの出前授業を行っており、その株が、順調に生育していれば、そろそろ赤く美味しいミニトマトが色づき、夏休み中に子ども達も収穫を楽しんでいる様です。

落合信幸部長は「今後も様々な活動を通して、子どもたちに農業の魅力や素晴らしいさを伝えていくことを積極的に行っていきたい」と話していました。

JAしずない青年部では、随時部員を募集しています。

皆さんの息子さんや娘さん、少しでも青年部に興味がある方大歓迎です！

問い合わせはJAしずない青年部（事務局 越田）TEL 421-10511 までご連絡をお願い致します。



桜丘小学校での食育出前授業での風景です。子どもたちは、皆真剣に取り組んでくれました！（写真中央が、落合信幸部長）

意欲ある人材を求めて

「新・農業人フェア2015」に出展を行う

7月11日、東京都・千代田区丸の内東京国際フォーラムにおいて、リクルートジョブズ主催の「新・農業人フェア2015」が開催され、JAしずないは、新ひだか町とJAみついしとの合同で、就農支援・相談ブースに出展しました。

この就農相談会では、主にミニトマト農家として就農する場合の研修制度等の説明を訪れた相談者に行いました。

この「新・農業人フェア」では、全国各地からの出展ブースが、年々増加傾向にあり、各市町村や自治体の就農支援に対する意識の高まりを感じるものとなっています。

JAしずないでも新規就農を目指す研修生の受け入れを平成24年度から実施しておりますが、これまでに5組の方が新たな農家としてスタートをきっており、6組の方が新規就農を目指し、研修を行っております。



相談者に対する説明風景



工夫された数多くのブースが出展しています！